

平成 25 年 5 月 29 日

## 『八重の桜』が結ぶ縁 - 災害ボランティアセンターの活動を企業がサポート

(学生団体)福島災害ボランティアセンターは、2011年3月「東日本大震災」の発災以来、被災者・避難者・原発事故による生活不安を抱える県民の方々のニーズに応える立ち位置で活動を続けています。

その私たちの活動を支えようと、昨年10月に東京都福生市にあります「石川酒造株式会社」様から寄付金の提案をいただきました。その関係をつないでいただいたのは、福島県梁川町出身(現伊達市)のノンフィクションライター黒川祥子様でした。

石川酒造様は、1863(文久3)年創業の老舗醸造元(主力商品「多満自慢」など)で、当初「八重桜」という銘柄を持ち創業されました。今年が創立150年を迎え、創業銘柄を復刻させたものが「たまの八重桜」という商品です。その節目に当たる時に大河ドラマ「八重の桜」が放映されることとなりました。福生市は時に武蔵の国であり、武州の士「近藤勇・土方歳三」の出身地でもあります。会津と武州の縁は「八重桜」と「八重の桜」の奇縁でつながり、何とか福島復興のお役にたきたいという社主(石川太郎氏)の強い意志をいただくことになりました。なお、義捐の思いは、直接被災者に届けられる生きたお金として活用されたいとの話に、本団体がかなう事になりました。

### (学生団体)福島大学災害ボランティアセンターのこれまでの活動

- ・新地町、相馬市、南相馬市での被災地復興活動(がれき・土砂撤去、物資配布)
- ・保育園等での室内遊び支援
- ・子どもたちのリフレッシュキャンプやツアー
- ・仮設住宅での交流支援・コミュニケーション支援(足湯、ミニサロン、傾聴訪問)
- ・仮設住宅や民間借り上げ住宅でのコミュニティ形成支援(花見、芋煮など季節活動)
- ・飯舘村高齢者サポート拠点でも高齢者の介護予防・健康増進サロンの支援
- ・小高区仮設住宅での長期休み期間の家庭学習支援
- ・県外避難者・移転者の絆づくり(ふるさとで過ごす家族キャンプ)
- ・風評被害軽減活動(被災地産品物販「東北復興フェア」)
- ・新地町での農地復興支援(塩害除去の綿花栽培)
- ・福島元気発信活動
- ・災害復興学生ネットワークの運営

など多種

義捐金は、「たまの八重桜」売上1リットルにつき24円が、本団体に寄付されることになり、年間4回に分けて預かることになっています。既に1月に12万円余、4月には8万余の義捐をいただきました。ふくしま子どもリフレッシュスキーツアー、市内浪江町仮設住宅及び富岡町県北民間借り上げ自治会親睦会の一部として活用させていただきました。

4月には、福生市蔵元での「当主と楽しむ八重桜の会」にお招きをいただき、お集まりいただいた関東一円のお客様に福島の現状をお伝えし、本団体の活動を紹介させていただきました。そして、社主直々に義捐の贈呈を賜ったところです。お客様からの中には、涙して聞いていただく方もあり、多くの励ましもいただきました。

季節季節にご支援をいただけることはボランティア活動の励みにもなります。私たちの活動は、福島県民の目線にそった活動を不断のものとして進めています。石川酒造様の意志に合う「生きたお金」としてまちがいなく活用させていただきます。また、ご購入いただいたお客様に対し「福島復興の誓いの発信」をすることで、被災地と全国との災害に対する意識のギャップを埋めていくことができればとも思っています。

『八重の桜』が結んだ縁によって、福島で頑張る学生の活動をも支えていただければと思います。

#### 石川酒造様の連絡先

東京都福生市熊川1番地

電話：042-553-0100

FAX：042-553-2017

HP：[www.tamajiman.com](http://www.tamajiman.com)（メール問合せ可）

#### たまの八重桜

720ml 998円（税込）

1800ml 1956円（税込）

\*HPからのネット注文カート有り

（学生団体）福島大学災害ボランティアセンター

HP：[fukudai-volunteer-center.jimdo.com](http://fukudai-volunteer-center.jimdo.com)

メール：[fukudai\\_volunteer@hotmail.co.jp](mailto:fukudai_volunteer@hotmail.co.jp)